

## 第5章 課外活動について

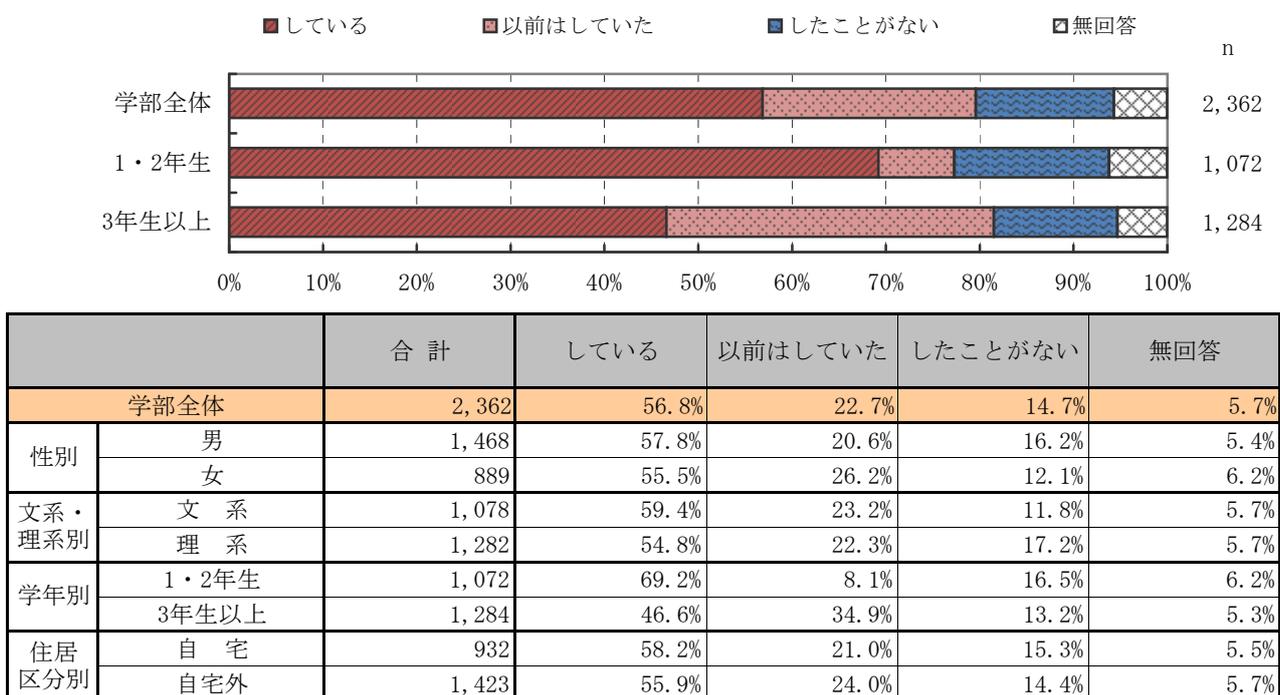
### 1. サークル活動（学部生のみ）

#### (1) 学内外におけるサークル活動への加入状況

学内外におけるサークル活動への加入状況については、サークル活動を「している」学部生が56.8%である。

回答者属性別に見ると、「学年別」の差異が最も大きく、1・2年生が69.2%であるのに対し、3年生以上は46.6%である。

図表5-1 学内外におけるサークル活動への加入状況（学部）

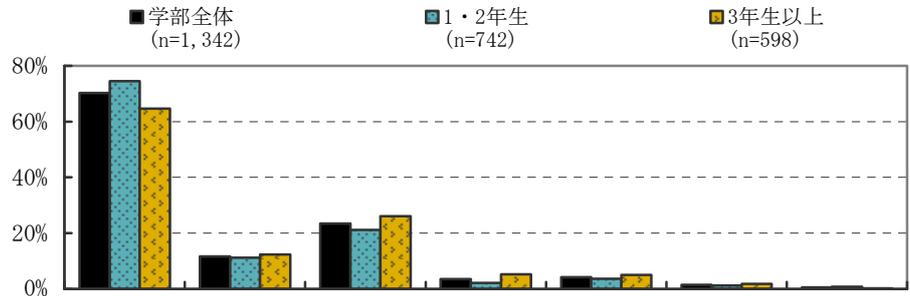


## (2) 加入サークルの種類

サークル活動を「している」回答者に対して、加入サークルの種類を質問したところ、「大学公認」が70.2%と抜き出て高い。

図表5-2 加入サークルの種類（学部）

※サークル活動を「している」回答者のみ



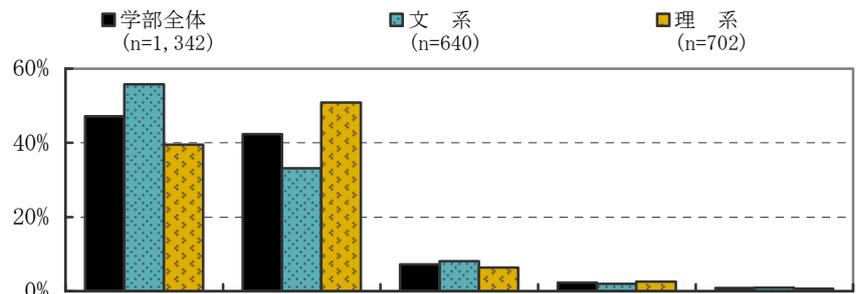
		合計	大学公認	学部公認	大学・学部非公認	学外	複数大学で連携	その他	無回答
学部全体		1,342	70.2%	11.7%	23.4%	3.5%	4.2%	1.5%	0.5%
性別	男	848	68.0%	11.8%	24.5%	3.7%	5.0%	1.5%	0.6%
	女	493	74.0%	11.4%	21.5%	3.2%	3.0%	1.4%	0.4%
文系・理系別	文系	640	71.6%	8.4%	26.7%	3.8%	3.3%	1.3%	0.8%
	理系	702	68.9%	14.7%	20.4%	3.3%	5.1%	1.7%	0.3%
学年別	1・2年生	742	74.5%	11.2%	21.2%	2.2%	3.6%	1.2%	0.8%
	3年生以上	598	64.7%	12.4%	26.1%	5.2%	5.0%	1.8%	0.2%
住居区分別	自宅	542	70.7%	12.4%	21.0%	4.1%	3.1%	1.7%	0.7%
	自宅外	796	69.8%	11.3%	25.1%	3.1%	5.0%	1.4%	0.3%

## (3) 加入サークルの系統

サークル活動を「している」回答者に対して、加入サークルの系統を質問したところ、「文化系」が47.2%と最も高く、次いで「体育系」が42.4%である。

図表5-3 加入サークルの系統（学部）

※サークル活動を「している」回答者のみ



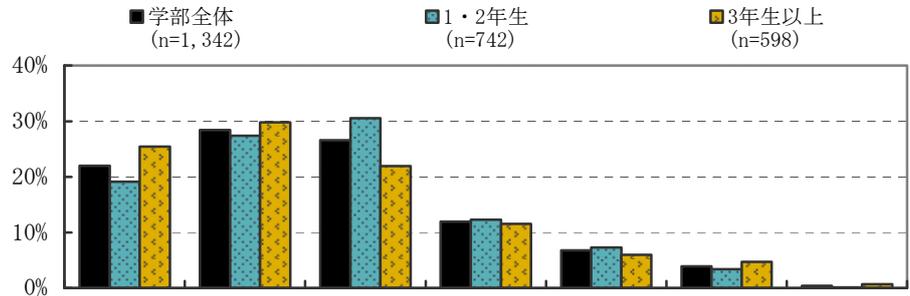
		合計	文化系	体育系	文化系と体育系の両方	その他	無回答
学部全体		1,342	47.2%	42.4%	7.2%	2.3%	0.8%
性別	男	848	41.2%	48.5%	7.0%	2.5%	0.9%
	女	493	57.6%	32.0%	7.7%	2.0%	0.6%
文系・理系別	文系	640	55.8%	33.1%	8.1%	2.0%	0.9%
	理系	702	39.5%	50.9%	6.4%	2.6%	0.7%
学年別	1・2年生	742	48.0%	39.1%	9.4%	2.7%	0.8%
	3年生以上	598	46.5%	46.5%	4.3%	1.8%	0.8%
住居区分別	自宅	542	48.5%	40.6%	7.2%	2.0%	1.7%
	自宅外	796	46.5%	43.7%	7.2%	2.4%	0.3%

#### (4) 1週間あたりのサークル活動時間数

サークル活動を「している」回答者に対して、1週間あたりのサークル活動時間数を質問したところ、「2～5時間未満」が28.4%でピークであり、「5～10時間未満」が26.6%で続く。

図表5-4 1週間あたりのサークル活動時間数（学部）

※サークル活動を「している」回答者のみ



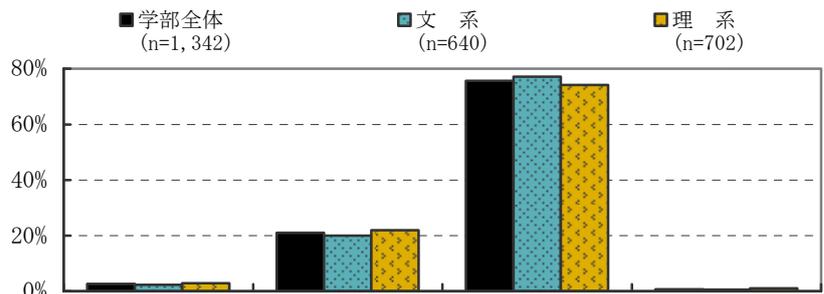
		合計	2時間未満	2～5時間未満	5～10時間未満	10～15時間未満	15～20時間未満	20時間以上	無回答
学部全体		1,342	22.0%	28.4%	26.6%	11.9%	6.8%	3.9%	0.4%
性別	男	848	20.5%	29.2%	25.7%	12.3%	6.8%	5.0%	0.5%
	女	493	24.5%	27.0%	28.0%	11.4%	6.7%	2.2%	0.2%
文系・理系別	文系	640	23.4%	28.6%	26.6%	10.5%	6.7%	3.9%	0.3%
	理系	702	20.7%	28.2%	26.6%	13.2%	6.8%	4.0%	0.4%
学年別	1・2年生	742	19.1%	27.4%	30.5%	12.3%	7.3%	3.4%	0.1%
	3年生以上	598	25.4%	29.8%	21.9%	11.5%	6.0%	4.7%	0.7%
住居区分別	自宅	542	22.0%	26.2%	28.4%	12.5%	7.7%	2.8%	0.4%
	自宅外	796	22.0%	29.8%	25.4%	11.6%	6.2%	4.8%	0.4%

#### (5) サークル活動と学業との関係

サークル活動を「している」回答者に対して、サークル活動と学業との関係を質問したところ、「学業と両立している」が75.6%と抜き出て高い。

図表5-5 サークル活動と学業との関係（学部）

※サークル活動を「している」回答者のみ



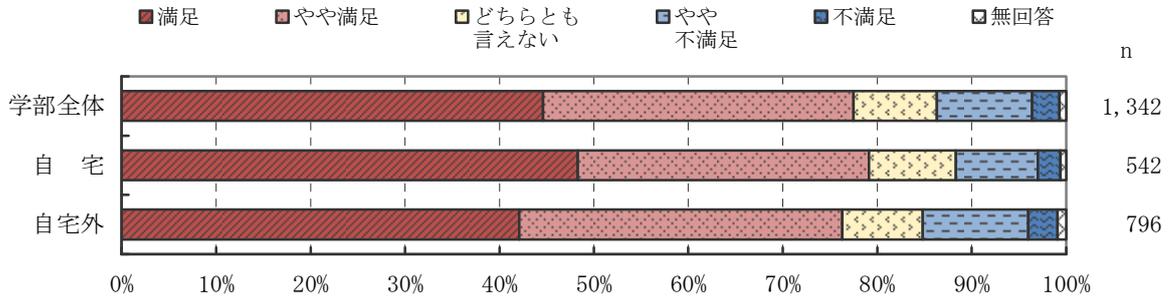
		合計	学業にかなり支障がある	学業に少し支障がある	学業と両立している	無回答
学部全体		1,342	2.6%	21.0%	75.6%	0.7%
性別	男	848	2.2%	20.6%	76.3%	0.8%
	女	493	3.2%	21.5%	74.6%	0.6%
文系・理系別	文系	640	2.3%	20.0%	77.2%	0.5%
	理系	702	2.8%	21.9%	74.2%	1.0%
学年別	1・2年生	742	2.3%	22.2%	74.9%	0.5%
	3年生以上	598	3.0%	19.6%	76.4%	1.0%
住居区分別	自宅	542	3.1%	20.5%	75.6%	0.7%
	自宅外	796	2.3%	21.5%	75.5%	0.8%

(6) サークル活動に対する満足度

サークル活動を「している」回答者に対して、サークル活動に対する満足度を質問したところ、「満足」「やや満足」を合わせた“満足している”回答者は77.5%である。

図表5-6 サークル活動に対する満足度 (学部)

※サークル活動を「している」回答者のみ



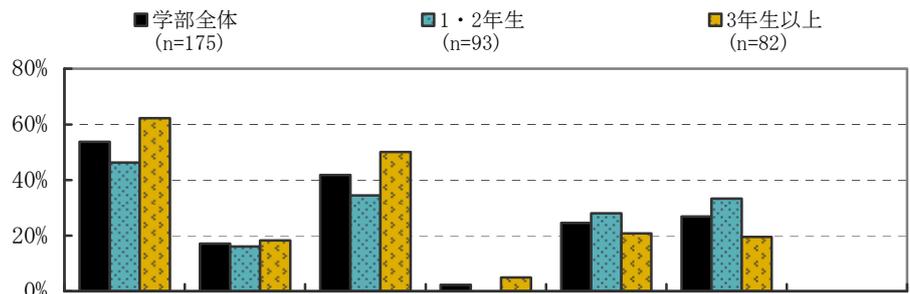
		合計	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満足	不満足	無回答
学部全体		1,342	44.6%	32.9%	8.8%	10.1%	2.9%	0.7%
性別	男	848	44.8%	33.4%	7.8%	10.0%	3.4%	0.6%
	女	493	44.2%	32.0%	10.5%	10.1%	2.0%	1.0%
文系・理系別	文系	640	43.0%	35.3%	9.7%	8.3%	2.8%	0.9%
	理系	702	46.0%	30.6%	8.0%	11.8%	3.0%	0.6%
学年別	1・2年生	742	42.7%	35.0%	9.2%	9.6%	3.0%	0.5%
	3年生以上	598	46.8%	30.1%	8.4%	10.9%	2.8%	1.0%
住居区分別	自宅	542	48.3%	30.8%	9.2%	8.7%	2.4%	0.6%
	自宅外	796	42.1%	34.2%	8.5%	11.2%	3.1%	0.9%

(7) サークル活動に不満足な理由

サークル活動に「やや不満足」「不満足」な回答者に対して、サークル活動に不満足な理由を質問したところ、「施設が足りない」が53.7%と最も高く、次いで「施設が自由に使えない」が41.7%と続く。

図表5-7 サークル活動に不満足な理由 (学部) 【複数回答】

※サークル活動に「やや不満足」「不満足」な回答者のみ



		合計	施設が足りない	よい指導者がいない	施設が自由に使えない	教職員の利用が優先されている	自分の時間がもてなくなる	その他	無回答
学部全体		175	53.7%	17.1%	41.7%	2.3%	24.6%	26.9%	-
性別	男	114	59.6%	14.9%	42.1%	1.8%	19.3%	26.3%	-
	女	60	43.3%	21.7%	40.0%	3.3%	35.0%	28.3%	-
文系・理系別	文系	71	47.9%	15.5%	42.3%	1.4%	31.0%	32.4%	-
	理系	104	57.7%	18.3%	41.3%	2.9%	20.2%	23.1%	-
学年別	1・2年生	93	46.2%	16.1%	34.4%	-	28.0%	33.3%	-
	3年生以上	82	62.2%	18.3%	50.0%	4.9%	20.7%	19.5%	-
住居区分別	自宅	60	50.0%	23.3%	31.7%	-	23.3%	28.3%	-
	自宅外	114	56.1%	13.2%	47.4%	3.5%	25.4%	25.4%	-

## 2. ボランティア活動

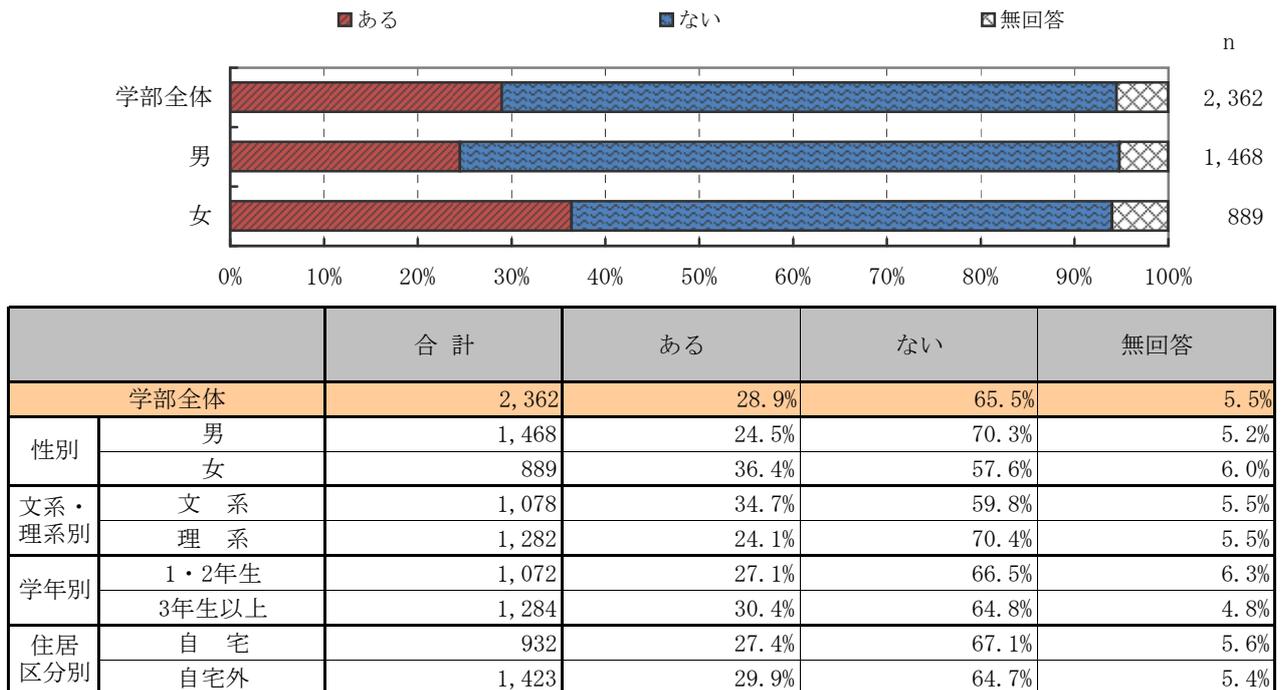
### (1) ボランティア活動の経験

ボランティア活動の経験について、学部生の28.9%、大学院生の33.1%が「ある」と回答している。

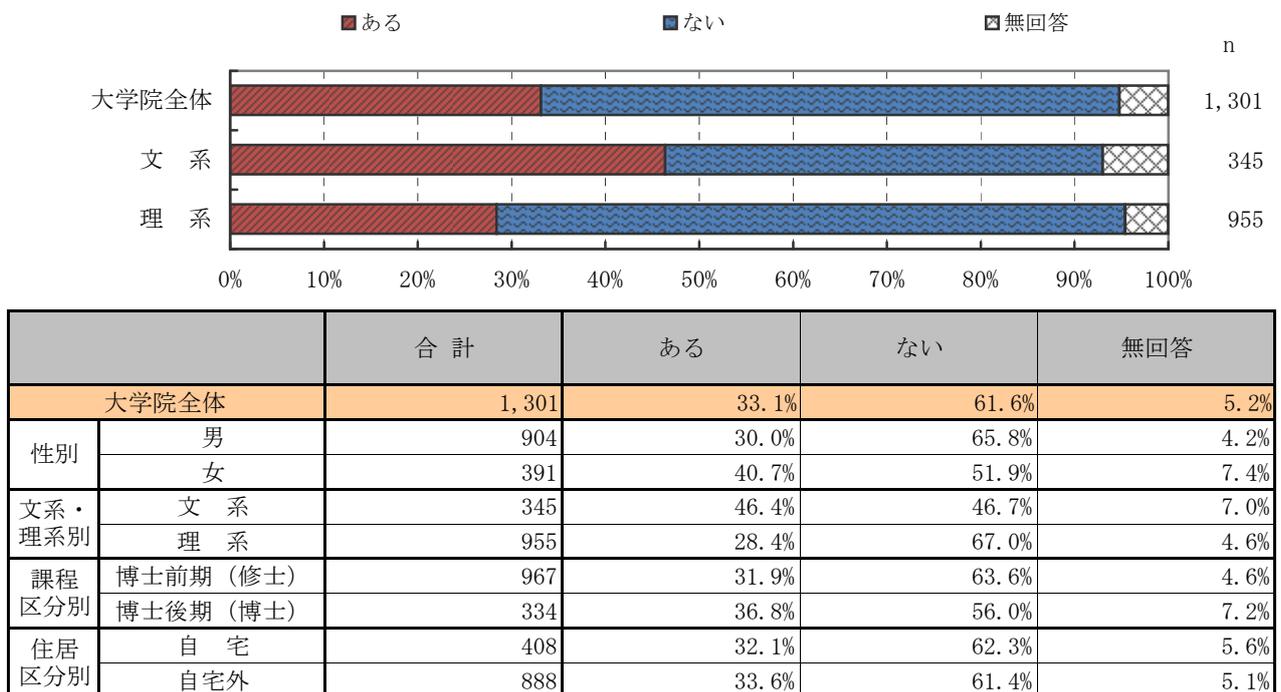
回答者属性別に見ると、学部生では、「性別」の差異が最も大きく、女が36.4%であるのに対し、男は24.5%である。

一方、大学院生では、「文系・理系別」の差異が最も大きく、文系学生が46.4%であるのに対し、理系学生は28.4%である。

図表5-8 ボランティア活動の経験（学部）



図表5-9 ボランティア活動の経験（大学院）

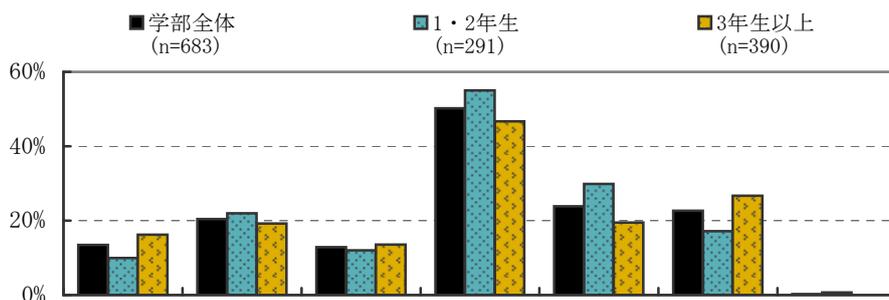


## (2) ボランティア活動の内容

ボランティア活動の経験が「ある」回答者に対し、ボランティア活動の内容を質問したところ、学部生・大学院生ともに「地域社会での奉仕活動」（学生の50.2%、大学院生の41.1%）が最も高い。次いで、学部生では「募金活動」「その他の活動」「社会福祉施設等での奉仕活動」が20%台で続き、大学院生では「社会福祉施設等での奉仕活動」「その他の活動」が僅差で続く。

図表5-10 ボランティア活動の内容（学部）【複数回答】

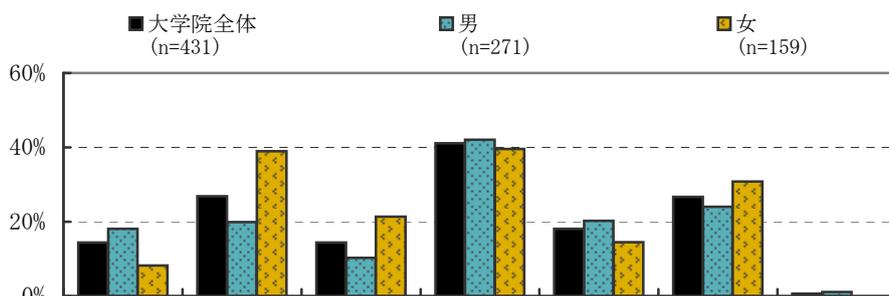
※ボランティア活動の経験が「ある」回答者のみ



		合計	災害時の援助等奉仕活動	社会福祉施設等での奉仕活動	障害者への支援	地域社会での奉仕活動	募金活動	その他の活動	無回答
学部全体		683	13.5%	20.4%	12.9%	50.2%	23.9%	22.7%	0.3%
性別	男	359	16.2%	19.8%	12.0%	52.4%	26.5%	21.4%	0.6%
	女	324	10.5%	21.0%	13.9%	47.8%	21.0%	24.1%	-
文系・理系別	文系	374	16.3%	21.4%	13.9%	48.1%	20.6%	25.4%	0.3%
	理系	309	10.0%	19.1%	11.7%	52.8%	27.8%	19.4%	0.3%
学年別	1・2年生	291	10.0%	22.0%	12.0%	55.0%	29.9%	17.2%	0.7%
	3年生以上	390	16.2%	19.2%	13.6%	46.7%	19.5%	26.7%	-
住居区分別	自宅	255	10.6%	22.0%	14.5%	51.0%	23.9%	23.5%	0.4%
	自宅外	425	15.3%	19.3%	12.0%	49.6%	23.5%	22.4%	0.2%

図表5-11 ボランティア活動の内容（大学院）【複数回答】

※ボランティア活動の経験が「ある」回答者のみ



		合計	災害時の援助等奉仕活動	社会福祉施設等での奉仕活動	障害者への支援	地域社会での奉仕活動	募金活動	その他の活動	無回答
大学院全体		431	14.4%	26.9%	14.4%	41.1%	18.1%	26.7%	0.7%
性別	男	271	18.1%	19.9%	10.3%	42.1%	20.3%	24.0%	1.1%
	女	159	8.2%	39.0%	21.4%	39.6%	14.5%	30.8%	-
文系・理系別	文系	160	12.5%	35.0%	18.1%	39.4%	15.6%	30.6%	-
	理系	271	15.5%	22.1%	12.2%	42.1%	19.6%	24.4%	1.1%
課程区分別	博士前期（修士）	308	14.6%	22.4%	14.6%	39.9%	20.5%	25.3%	1.0%
	博士後期（博士）	123	13.8%	38.2%	13.8%	43.9%	12.2%	30.1%	-
住居区分別	自宅	131	18.3%	26.7%	16.0%	44.3%	16.8%	29.8%	0.8%
	自宅外	298	12.4%	26.8%	13.8%	39.9%	18.5%	25.2%	0.7%

### (3) ボランティア活動未経験者の関心の有無

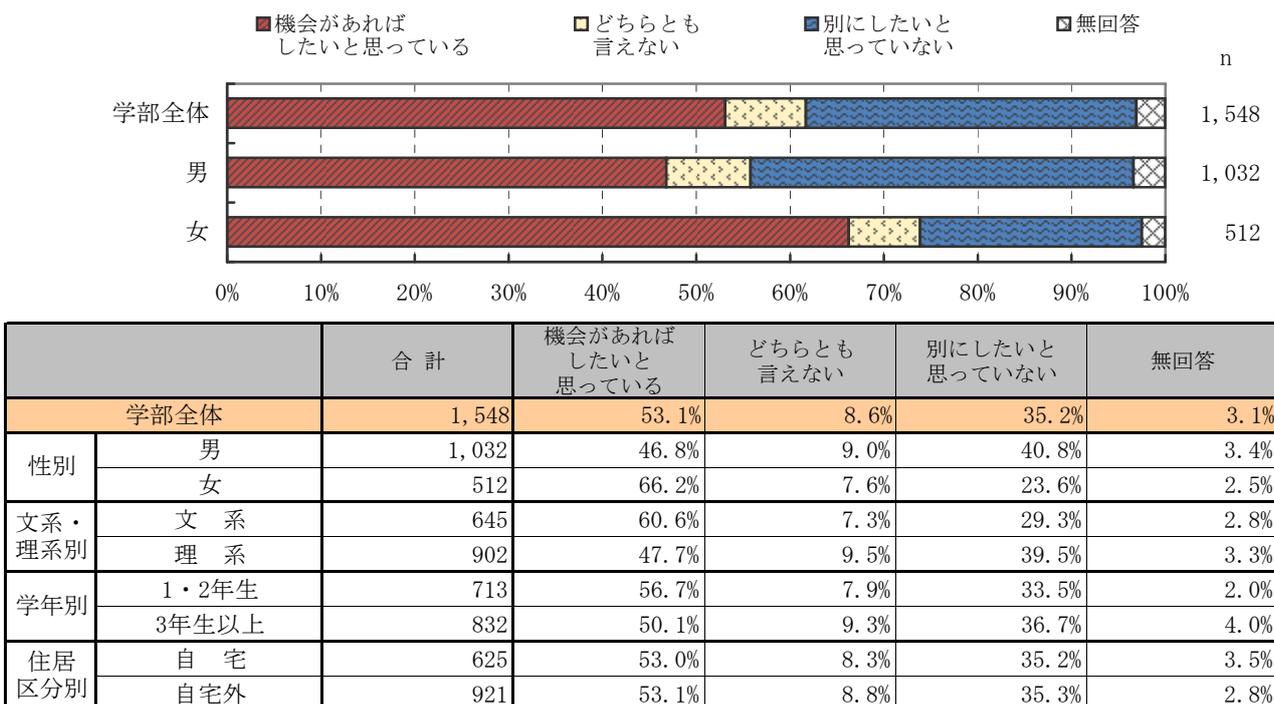
ボランティア活動の経験が「ない」回答者に対し、ボランティア活動への関心の有無を質問したところ、学部生の53.1%、大学院生の52.5%が「機会があればしたいと思っている」と回答している。

回答者属性別に見ると、学部生・大学院生ともに「性別」の差異が最も大きく、学部生の女は66.2%であるのに対し、男は46.8%である。

一方、大学院生では、女は57.6%であるのに対し、男は50.4%である。

図表5-12 ボランティア活動未経験者の関心の有無（学部）

※ボランティア活動の経験が「ない」回答者のみ



図表5-13 ボランティア活動未経験者の関心の有無（大学院）

※ボランティア活動の経験が「ない」回答者のみ

